

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和7年度分)

施設名	ぐんまフラワーパーク	所管課	農政部野菜花き課
指定管理者名	ぐんまフラワーパークJV	指定期間	11 年
利用料金制	☐ 導入 ☒ 一部導入 ☐ なし		R6.4.1 ~ R17.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	群馬県前橋市柏倉町2471番7
指定管理業務内容	・フラワーパークの施設及び附属設備の維持管理に関する業務 ・フラワーパークの植栽物の維持管理に関する業務 ・花と緑の普及啓発及び花きについての展示に関する業務

2 職員の状況(令和7年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	9 人	
短時間雇用の職員:	14 人	合計: 23 人

3 収支の状況(令和7年度決算額)

(円)

収 入		支 出	
指定管理料	125,653,000	人件費	103,514,732
利用料収入	90,529,550	水道光熱費	21,188,578
収益事業収入	85,145,658	修繕費	536,138
		その他(需用費等)	125,385,488
		収益事業費	81,197,222
収入合計	301,328,208	支出合計	331,822,158

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和7年度(実績)	(参考)令和6年度(実績)	(参考)令和5年度(実績)
①年間利用者数(人)	102,675	0	0
②使用料収入(円) (県納付額)	0	0	0
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	90,529,550	0	0

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
メインフラワーガーデン展示	通年(年3回 植替)	102,675	季節に応じたマリーゴールド、パンジー、ネモフィラ等の植栽展示を実施。	・時期的に花が少ない。 ・もっとお花をたくさん見たい。
オープニングイベント	10月10～13 日	9,492	リニューアルオープンを記念した花畑音楽ライブ、参加型花いけイベント等を実施。	—
nakanojo花マルシェ	10月18・19 日	4,774	食香バラをテーマとしたマルシェを開催し、2日間で53店舗が出店。	—
古花市	11月8・9日	5,325	「古いものと花」をコンセプトとした大型マルシェを開催し、2日間で105店舗が出店。	—
ライトアップイベント 「Harmony of Light」	12月5日～3 月1日	37,167	冬期の夜間コンテンツとして、光と音の体験型ナイトウォーク「HARMONY OF LIGHT」を開催。	・音楽と光の演出がすごく すてきでした。 ・今回のイルミは少し物足 りないです。
cocomarche(ココマル シェ)	12月13日	2,447	手作り雑貨、菓子、キッチンカー等によるマルシェを開催し、66店舗が出店。	・イベントへの参加、楽しみに していました。
クリスマスウィーク イベント	12月13～25 日	9,077	クリスマスシーズンに合わせたフォトイベント、音楽ライブ、ビンゴ等を実施。	・素敵なクリスマスデートに なりました！
ニューイヤーイベン ト	1月2～4日	2,498	正月に合わせた音楽コンサート、ハッピーバッグ福袋、おみくじ等を実施。	・三味線演奏がすばらし かったです。
ミナモキッズマル シェ	2月21～23 日	3,447	ベビー雑貨や絵本等を扱う、子ども連れでも楽しめる室内マルシェを開催。	・楽しかったのでまた来たい です。
BOW PARADE(バ ウパレード)	3月14・15日	5,264	ドッグ用品やハンドメイド雑貨等を扱う100店舗超が出店し、ドッグヨガ等の愛犬家向けイベントを実施。	・また犬のイベントを開催し てください。

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)

令和7年11月22日～令和8年3月31日

(実施方法・回収率等)

園内に設置したアンケート用紙の回収および園内のテーブル等に掲示したQRコードからの回答により実施。

回答数362件(紙方式341件、web方式21件)。

(項目別回答集計)

○年齢 10代未満15%、10代10%、20代17%、30代13%、40代12%、50代13%、60代15%、70代4%、80代1%

○性別 男性36%、女性60%、その他・回答しない4%

○居住地 前橋市32%、その他県内47%、埼玉県9%、東京都4%、その他県外8%

○来園目的 花33%、イベント32%、体験9%、散歩8%、食事5%、遊具4%、買い物3%、その他6%

○知ったきっかけ SNS26%、HP21%、紹介15%、地元7%、Web5%、新聞5%、ポスター3%、その他18%

○利用回数 1回目35%、2回目15%、3～5回目23%、6回以上27%

○利用しやすさ 利用しやすい47%、やや利用しやすい16%、ふつう18%、やや利用しにくい10%、利用しにくい9%

○職員対応 満足54%、やや満足17%、ふつう22%、やや不満足3%、不満足4%

○総合評価 満足40%、やや満足20%、ふつう10%、やや不満足12%、不満足18%

(利用者からの意見等)

- ・メインになる花が少ない。花がない季節なのに入園料が高い。
- ・ライトアップイベントは、音と光のコラボがとてもよかった。
- ・ライトの量が少なすぎて何を表現したいか分からない。足元のコードが暗くて分かりづらく危なかった。
- ・ワークショップが出来るのがよかった。無料のサシェ作りが嬉しかった。
- ・犬同伴を可としている施設なのでペグを園内につけてほしい。ドッグランとか作ったら良いと思う。

(調査結果分析)

- ・リニューアルを待ち望んでいた中で、施設がきれいになり花やライトアップのイベントを楽しんでいた声がある。
- ・一方、HIDAMARIエリアのオープン延期への不満の声、花やライトアップの規模縮小を感じる声、ペット連れが楽しめる設備やサービスの拡充を求める声など、期待感とのギャップに対しての声が多く、価格とサービスのギャップを感じられた方が多かった。

(調査結果への対応状況)

- ・中心となる花が分かりにくいという声に対し、植栽のコントラストを付けるとともに、中心とする花(少なくとも2,3種類)を決め、PRや園内での質問に共通で答えられるようフォーマットを整えた。
- ・ライトアップイベントについて、体験型コンテンツの分かりにくさや光量の少なさ、足元に這っている配線の危険などの声に対し、配線カバーを付ける対策を実施した。今後の開催に向けて、企画段階から細かな調整を行う。
- ・接客、サービスに関して満足していただいた声もあった一方で、挨拶が無かったといった声や活気がなく感じたという声があったので、全スタッフを対象にCS研修を実施した。

(その他苦情・要望等及びその対応状況)

- ・特になし

注) 項目は例示であり、調査等の状況に応じて、任意様式で同様の内容を記載して構わない。

7 管理運営状況の評価（A:優良、B:良好、C:要努力、D:要改善）

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	B	・リニューアルオープン初年度として、運営体制の構築やオペレーション準備等に取り組む、令和7年10月10日の開園を大きな混乱なく迎えることができた。 ・来園者ニーズを把握し、入園者数のさらなる増加、収支改善に向けて、今後も積極的な取組を期待する。	<評価できる事項> ・地元や関係団体との連携など、地域連携・地域貢献に十分取り組んでいる。 ・ネイチャーポジティブを行動指針に位置づけ、稲刈り体験や野鳥観察会などを通じて、環境価値を伝える取組を行っている。 <改善すべき課題> 利用者意見を継続的に分析し、満足度を高める工夫・改善が必要である。

（個別項目ごとの評価）

評価項目	評価
平等利用の確保	B
サービスの提供内容	B
財務運営状況	B
管理運営体制	B
法令遵守等	B
労働条件評価の実施	無

評価項目	評価
利用者対応	B
地域貢献	A
環境問題への取組	A
防災対策及び緊急時の対応	B
個人情報保護及び情報公開	B

（参考）指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	B	花とあそぶという「体験、体感」型の施設として来園者には、ご満足のお声はいただいている。また、園内での楽しみ方も、食事やイベント等もこれまでにない楽しさがあるというお声もいただいているので、引き続きアピールしていきたい。
評価委員会の年度評価	B	秋オープンであったことから運営面では厳しい状況となり、入園者数は目標を大きく下回る結果となった。今年度の課題改善に積極的に取り組み、今後の成果に期待したい。

注）「個別項目ごとの評価」の評価項目は、施設及び利用の形態に応じて、選定時の審査項目、仕様書・事業計画等と整合性を持った項目を設定する。